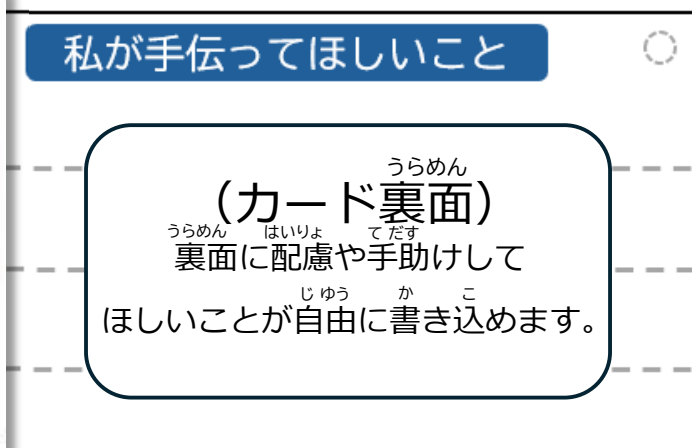


知っていますか？

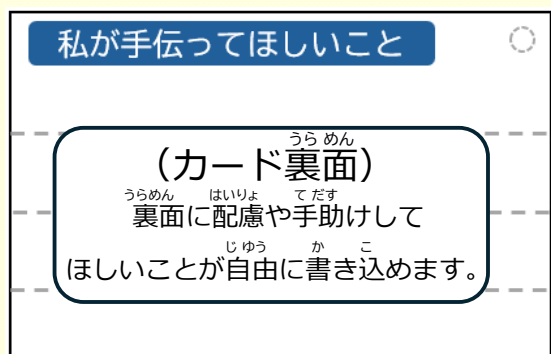
ヘルプカード



◇ヘルプカードは援助や配慮を必要としていることが、外見からはわかりにくい方が 携帯し、いざという時に周囲の人に手助けをお願いしやすくするためのカードです。

◇こんな人が持っています

- 義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方、認知症の方など、外見から援助を必要としていることが分かりにくい方
- 急な出来事に臨機応変な対応をするのが難しい方
- 視覚や聴覚に障害があるため、状況の把握が難しい方 など



障害のある方

- ・耳が聞こえづらいので筆談で会話をお願いします。
- ・心臓に障害があり、疲れやすいです。

難病や持病がある方など

- ・発作があります／アレルギーがあります。
- ・パニックになることがあります。

高齢の方

- ・認知症があります。道に迷ったら次の電話番号へ連絡ください。(家族連絡先) ●●●-●●●-●●●●●●●●●●

注) 重要な個人情報等を書き込む場合は、適切な管理が必要です。

お問い合わせ

沖縄県 生活福祉部 障害福祉課

電話：098-866-2190 FAX：098-866-6916

沖縄県

<https://www.pref.okinawa.jp/>



ヘルプカードを見かけたら



ちょっとしたあなたの^{きづか}気遣い（^{てだす}手助け）が^{しょうがい}障害のある人の^{あんしん}安心になります。

○ヘルプカードには、^{てだす}手助けしてほしいことが書かれていますので、
あなたの^{はんい}できる範囲での^{てだす}手助けをお願いします。



○ヘルプカードを見かけたら「どうしましたか？」「何か^{なに}お^{こま}困りですか？」
と^{こえ}声をかけてあげてください。



○本人が^{ほんにん}何らかの^{なん}事情でうまく^{じじょう}支援の^{しえん}内容が^{ないよう}伝えられない場合は、カード
の^{めん}うら面を見て、カードに^{きさい}記載されている^{ないよう}内容や^{ほうほう}方法で^{しえん}支援をするよう
にしてください。



さまざまな^{しょうがい}障害の^{とくせい}特性があることをご理解ください。

○^{がいけん}外見では^{けんこう}健康に見えても、^み内部^{ないぶ}障害や^{なんびょう}難病などで^た立っていることが^{つら}辛いことが
あります。



○まずは、「^{こえ}声をかけること、^き気にかけること」がとても大切です。

けいたいほうほう 携帯方法



パスケースに入れて、
かばんにつける



^{さいふ}財布の^{なか}中に入れる



カードホルダーに
入れて、^{くび}首からかける

ヘルプカード

はいふ ばしょ
配布場所

・沖縄県障害福祉課

・各市町村窓口

じゅんびちゅう
★準備中★

・^{おきなわけん}沖縄県ホームページからダウンロードして^{いんさつ}印刷することができます。

沖縄県 ヘルプマーク

検索

